令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (千円)	コロナ交付金 の充当額計 (千円)	その他補助金 一般財源等 (千円)	おもな実施事業の内容	事業の成果・効果	成果目標	達成状況
1	有田川町応援クーポン券配布事業 【第4弾】	264,609	212,005	52,604	経済の活性化を促すため 町内の事業所で利用できるクーポ	25,710人分×1万円のクーポン券を配布 414事業者が対象事業者として参加。 クーポン件利用期間 令和4年10月~令和5年3月末まで クーポン件換金率98.8 %	応援クーポンの換金率 98%以上の達成	達成
2	有田川町学校給食支援事業	1,110	1,100	10	コロナ禍において物価高騰等に直面する保護者の負担軽減 と、給食の質を保つことを目的として、物価高騰に伴う給食 材料費の高騰が給食費に反映されないよう、高騰分の給食費 を町が負担する。	小中学校の給食費高騰分に対して、町が1,110,253円を負担することにより、給食の質を保ちつつ、物価高騰に伴う給食材料費の高騰分が保護者の負担にならないよう措置した。	町内の小中学校計12校について、年度内の給食費支援を行うことにより、物価高騰に伴う給食費の値上げを実施しない。	達成
3	有田川町畜産飼育配合飼料価格高騰緊急対策支援金	5,909	5,900	9		町内の畜産経営農家に対して配合飼料購入量に応じ支援金を支給した。 給付対象者数・・・・11件 (2回) 給付金額・・・・・5,908,427円	補助金制度の活用率(対象 者/申請者)90%以上	達成
4	有田川町施設園芸用燃油価格 高騰緊急対策支援金	7,776	7,700		世界的な燃油の高騰の長期化が懸念される中、コロナ禍に おいて原油価格・物価高騰等に直面する町内施設園芸農家に 対し、今後も安定的に事業を継続できるよう支援を行う。	町内の施設園芸農家に対して燃油及び灯油購入量に応じて支援金を支給した。 給付対象者数・・・・60件 給付金額・・・・・7,775,933円	補助金制度の活用率(対象 者/申請者)90%以上	達成
5	有田川町飲食・宿泊サービス業等 支援金事業	10,650	10,600	50	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する町内の 飲食・宿泊サービス事業者に対して、和歌山県の実施する 「飲食・宿泊・サービス業等支援金」への上乗せ支援を行 い、事業継続への更なる支援を実施する。	和歌山県が実施する「飲食・宿泊・サービス事業支援金」の受給をうけた事業者に対し、上乗せ支援として支援金を支給した。 給付対象者数・・・・123件 給付金額・・・・・10,650,000円	補助金制度の活用率(対象者/申請者)90%以上	-
6	各種証明書のコンビニ交付サービス 利用促進による生活者支援事業	83	40		コロナ禍において、各種給付金の申請や、日常生活の中で必要となる各種証明書の発行に要する費用の一部を減額することにより、物価高騰に直面する生活者の支援を行う。なお、コンビニ交付サービスによる発行手数料を減額することにより、窓口の混雑緩和による感染拡大の防止を図る。	令和5年1月~3月末までのコンビニ交付833件に対して、1件につき100円の減額を行った。 833件×100件=83,300円 を減額	期間中のコンピニ交付の利 用件数800件以上	達成
	合計	290,137	237,345	52,792				

[※] 有田川町飲食・宿泊サービス業等支援金事業の達成状況については、和歌山県の実施する「飲食・宿泊・サービス業事業支援金」における「有田川町内に事業所を有する申請者数」を集計していないため判定不能。